

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 5 月 17 日

(あて先) 姫路市長

提出者

住所

兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1番6

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

プライム プラネット エナジー&ソリューションズ株式会社 生産本部 姫路工場  
工場長 米山 一彦

電話番号

079-246-7601

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	プライム プラネット エナジー&ソリューションズ株式会社 生産本部 姫路地区
事業場の所在地	兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1番6
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

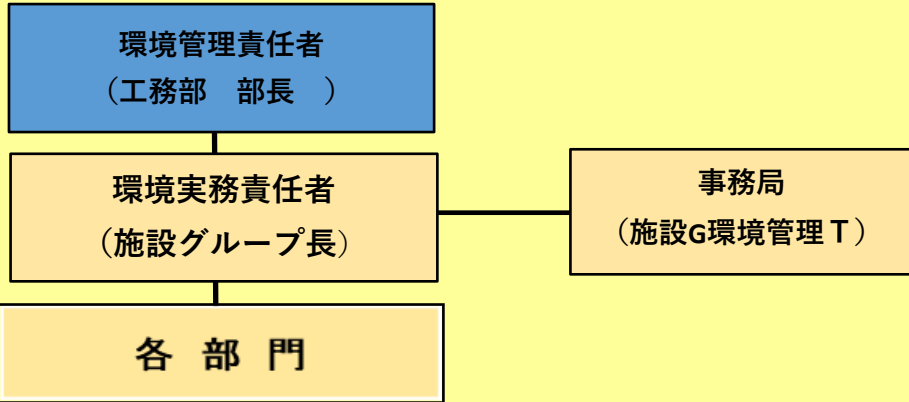
① 事業の種類	2951 蓄電池製造業
② 事業の規模	生産高 1161.4億円 (令和4年度実績)
③ 従業員数	2600人 (令和5年4月時点)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(別紙1) ④産業廃棄物の一連の処理の工程のとおり

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

姫路地区



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	排出量	6373.24 t	347.05 t
	(これまでに実施した取組) 廃プラスチック類は分別を行い、適正に廃棄処理できている。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	排出量	10,342.52 t	602.70 t
	(今後実施する予定の取組) □ 生産量増加に伴い、廃棄物発生量も増大するが、廃プラスチック類については廃棄物の分別について周知徹底し、有価売却できるものを増やすことで廃棄物発生量を抑制していく。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に無し。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物を出来るだけ分解することで再資源物と廃棄物を分別する。

## (第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) □ 自ら行う産業廃棄物の再生利用はなし。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) □ 自ら行う産業廃棄物の再生利用はなし。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組) 自ら行う産業廃棄物の中間処理はなし。			
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) 自ら行う産業廃棄物の中間処理はなし。			

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ	廃プラスチック類
	全処理委託量	6,373.24 t	347.05 t
	優良認定処理業者への処理委託量	6,373.24 t	347.05 t
	再生利用業者への処理委託量	6,373.24 t	347.05 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	36.62 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 廃プラスチック類は分別を行い、適正に廃棄処理できている。		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	安定型混合廃棄物
	全処理委託量	69.00 t	2.67 t
	優良認定処理業者への処理委託量	68.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	69.00 t	2.67 t
	認定熱回収業者への処理委託量	5.38 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず
	全処理委託量	11.43 t	0.18 t
	優良認定処理業者への処理委託量	11.43 t	0.18 t
	再生利用業者への処理委託量	11.43 t	0.18 t
	認定熱回収業者への処理委託量	4.23 t	0.02 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	蛍光灯	廃水銀等
	全処理委託量	0.11 t	0.001 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.11 t	0.001 t
	再生利用業者への処理委託量	0.11 t	0.001 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.000 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.000 t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		

## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃電池類	廃油
	全処理委託量	6.88 t	0.33 t
	優良認定処理業者への処理委託量	6.88 t	0.33 t
	再生利用業者への処理委託量	6.88 t	3.48 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.06 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 特になし。		



## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分、海洋投入処分はなし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	非鉄金属くず
	全処理委託量	5.30 t	0.41 t
	優良認定処理業者への処理委託量	5.30 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	5.30 t	0.41 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) 特に無し。		

②計画	【目 標】			
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ		廃プラスチック類
	全処理委託量	10,342.52	t	602.70 t
	優良認定処理業者への処理委託量	10,342.52	t	602.70 t
	再生利用業者への処理委託量	10,342.52	t	602.70 t
	認定熱回収業者への処理委託量	1,747.89	t	101.86 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t	0.00 t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>生産量増加に伴い、廃棄物発生量も増大するが、廃プラスチック類については廃棄物の分別について周知徹底し、有価売却できるものを増やすことで廃棄物発生量を抑制していく。</p>			
※事務処理欄				

②計画	【目 標】			
	産業廃棄物の種類	汚泥		安定型混合廃棄物
	全処理委託量	435.19	t	8.57 t
	優良認定処理業者への処理委託量	435.19	t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	435.19	t	8.57 t
	認定熱回収業者への処理委託量	73.55	t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 汚泥の一部を有価売却できる業者を検討し、産業廃棄物の排出量を減量する。			
※事務処理欄				

		【目 標】			
		産業廃棄物の種類	燃えやすい廃油		ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず
②計画	全処理委託量	16.72	t	0.18	t
	優良認定処理業者への処理委託量	16.72	t	0.18	t
	再生利用業者への処理委託量	16.72	t	0.18	t
	認定熱回収業者への処理委託量	6.19	t	0.03	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t	0.00	t
	(今後実施する予定の取組) 特に無し。				
※事務処理欄					

		【目 標】			
		産業廃棄物の種類	蛍光灯		廃水銀
②計画	全処理委託量	0.18	t	0.002	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.18	t	0.002	t
	再生利用業者への処理委託量	0.18	t	0.002	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00	t	0.000	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t	0.000	t
	(今後実施する予定の取組) 特に無し。				
※事務処理欄					

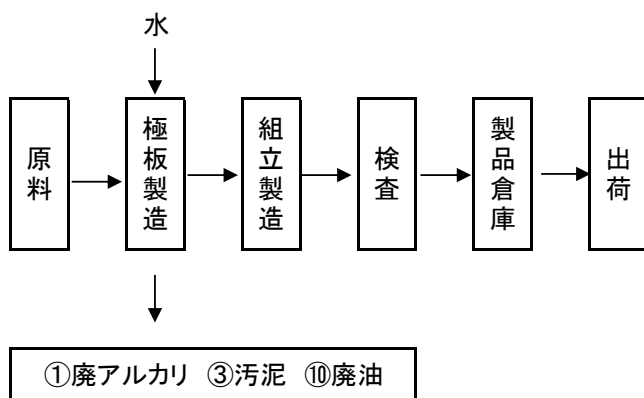
		【目 標】			
		産業廃棄物の種類	廃電池類		廃油
②計画	全処理委託量	11.26	t	0.49	t
	優良認定処理業者への処理委託量	11.26	t	0.49	t
	再生利用業者への処理委託量	11.26	t	0.49	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00	t	0.08	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t	0.00	t
	(今後実施する予定の取組) 特に無し。				
※事務処理欄					

②計画	【目 標】			
	産業廃棄物の種類	木くず		非鉄金属くず
	全処理委託量	8.06	t	8.569 t
	優良認定処理業者への処理委託量	8.06	t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	8.06	t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00	t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄する木くずを状態に合わせてランク付けし、ランク毎での適正価格にて売却をする。			
※事務処理欄				

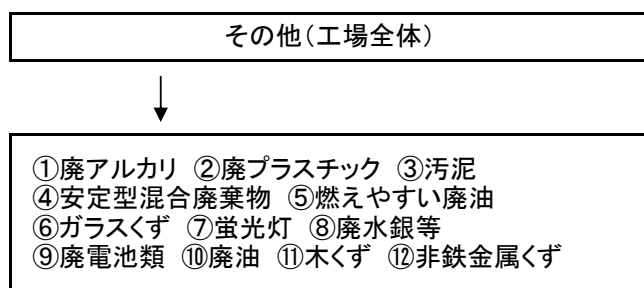
(別紙1) 当該事業場において行っている事業に関する事項

④産業廃棄物の一連の処理の工程

(1)電池製造工程



(2)その他



- ① 廃アルカリ・・・収集運搬<委託:4社>⇒処理・処分<委託:4社>⇒中和、焼却、混合調整
- ② 廃プラスチック・収集運搬<委託:2社>⇒処理・処分<委託:2社>⇒焼却、燃料化
- ③ 汚泥・・・・・・収集運搬<委託:4社>⇒処理・処分<委託:6社>⇒混練、脱水、焼却、混合エマルジョン化
- ④ 安定型混合廃棄物・・・収集運搬<委託:1社>⇒処理・処分<委託:1社>⇒破碎
- ⑤ 燃えやすい廃油・・・収集運搬<委託:1社>⇒処理・処分<委託:1社>⇒中和・混合エマルジョン化
- ⑥ ガラスくず・・・収集運搬<委託:1社>⇒処理・処分<委託:2社>⇒焼却、破碎
- ⑦ 蛍光灯・・・収集運搬<委託:2社>⇒処理・処分<委託:1社>⇒破碎
- ⑧ 廃水銀等・・・収集運搬<委託:2社>⇒処理・処分<委託:1社>⇒ばい焼
- ⑨ 廃電池類・・・収集運搬<委託:3社>⇒処理・処分<委託:2社>⇒真空加熱・乾燥、破碎・選別・ばい焼
- ⑩ 廃油・・・・・・収集運搬<委託:1社>⇒処理・処分<委託:1社>⇒焼却
- ⑪ 木くず・・・・・・収集運搬<委託:1社>⇒処理・処分<委託:1社>⇒燃料化
- ⑫ 非鉄金属くず・・・収集運搬<委託:1社>⇒処理・処分<委託:1社>⇒破碎



備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

実績：前年度（2022年度）実績量

目標：今年度（2023年度）目標量

単位：トン/年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②) <sup>⑥</sup>		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③) <sup>⑨</sup>		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
廃アルカリ	6,373.24	10,342.52	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6,373.24	10,342.52	6,373.24	10,342.52	6,373.24	10,342.52	0.00	0.00	0.00	0.00
廃プラスチック類	347.05	602.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	347.05	602.70	347.05	602.70	347.05	602.70	36.62	63.58	0.00	0.00
汚泥	69.00	435.19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	69.00	435.19	69.00	435.19	69.00	435.19	5.38	73.55	0.00	0.00
安定型混合廃棄物	2.67	8.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.67	8.57	0.00	0.00	2.67	8.57	0.00	0.00	0.00	0.00
燃えやすい廃油	11.43	16.72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11.43	16.72	11.43	16.72	11.43	16.72	4.23	6.19	0.00	0.00
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	0.18	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00
蛍光灯	0.11	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11	0.18	0.11	0.18	0.11	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00
非鉄金属くず	0.41	8.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.41	8.57	0.00	0.00	0.41	8.57	0.00	0.00	0.00	0.00
廃電池類	6.88	11.26	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	6.88	11.26	6.88	11.26	6.88	11.26	0.00	0.00	0.00	0.00
廃油	0.33	0.49	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.49	0.33	0.49	0.33	0.49	0.06	0.08	0.00	0.00
木くず	5.30	8.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.30	8.06	5.30	8.06	5.30	8.06	0.00	0.00	0.00	0.00
廃水銀等	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	6816.599	11434.4433	0	0	0	0	0	0	0	0	6816.599	11434.4433	6813.519	11417.3053	6816.599	11434.4433	46.28305	143.40117	0	0